ライオン通信
<URL>http://www.kooge.jp/　<e-mail>info@kooge.jp
Vol.87　平成 23 年 3 月 10 日発行
郡家コンクリート工業株式会社
〒680-0427 鳥取県八頭郡八頭町奥谷 206-1
TEL(0858)72-1154　FAX(0858)72-1614

鳥取県コンクリート製品協同組合 完全共販開始

鳥取県コンクリート製品協同組合では新年度から下請け、ＯＥＭ等で作っている製品など、一部の例外を除き、私たちが製造している製品は全てコンクリート製品組合経由での共同販売を行います。追加品目の中で代表的な製品はＬ型擁壁、ボックス・カルバートなどです。

完全共販を行うことにより組合運営の更なる安定が図れると同時に、お客様にとっても購入の際、１社で全て購入できるので便利になると思います。またリサイクルへの取り組みが今まで以上に力強いものとなり、更に推進できると期待しています。

ナスサンド

発泡ガラス
(NEXTONE-α)

また、決算が近くなりましたが、今期末見通しの共同販売売上高は、９月から可変側溝を共販品目に追加したことで対前年比２５％以上アップの見通しです。

リサイクル材の使用量も増えて、今期はナスサンドが約４,０００ｔ（前年度比４６％増）、廃ガラス約２００ｔ（前年度比６０％増）の見通しです。さらに今、県や鳥取大学と協力してナスサンドの増量について試験中ですが、現在の４倍程度に増やそうと頑張っています。

先だってあるエライ方が、県外メーカーが鳥取県内で叩き売りしている価格しか掲載されていない『建設物価』の価格と比較して、Ｒブロックが約３割高いことを取り上げ「自然に対する負荷はそんなに変わるものでない」、「何の効用も認められない」、「リサイクル製品としての指定は撤廃すべきだ」などと公式の場で発言され、あまりの認識の低さに驚きましたし、心から残念に思いました。

私たちは２００２年からリサイクル製品を製造開始し今年で９年目になります。
その間、私たちなりにお客様はじめ、関係者の皆様にＰＲしてきたつもりですが、これを機会に原点に立ち返り、私たちの考えや取り組みを皆様に正しくご理解いただかないといけないと強く思っています。

今月、来月あたりＰＲのため組合員が皆さんのところへお伺いすると思います。お忙しいところ恐縮ですが、どうぞご理解とご協力をお願いいたします。

Ｒブロック

会計検査こぼれ話

今月も、『公共工事と会計検査』の改訂 7 版より「会計検査こぼれ話」をご紹介します。
一息ついて読んでいただければ幸いです(^-^)/

著者の市川 啓次郎（いちかわ けいじろう)氏 は 昭和 19 年生まれ。
元会計検査院 国土交通統括検査室長を務め、現在は財団法人経済調査会の技術顧問としてご活躍中です。

会計検査こぼれ話 ：「どっちの人間？」

現場検査のある検査課では、これまで検査の際に必要な作業着は、特殊体型を自認している職員を除き、ほとんどの人が受検庁の物をお借りしていた。しかし、使用後のクリーニング等でお手数を掛けるため、現在は全員自前の作業着を携行して出張に臨んでいる。

以前、作業着を借用していた時代のことだが、現場検査の際、受検庁の職員と検査院の調査官が同じ作業着で入り混じり、検査院の特に若手の調査官などは、受検庁の方々に検査院職員と分かってもらえず「お前、何モタモタしてんだっ！」と怒鳴り付けられたなどという話もチラホラ聞く。しかし、後で誤りに気付いたあちらの方もまたバツが悪かっただろうし（いや、意外と確信犯的？)、そういう意味でも作業着は別々の方が好都合だろう。

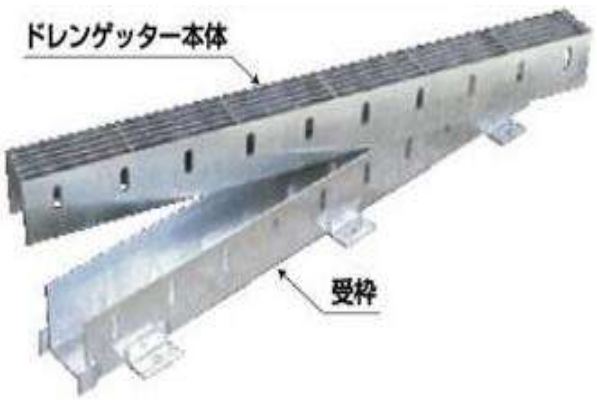
筆者が検査院に入りたての頃、当時はまだ極めて少数派だった女性調査官は、行く先々でよくジロジロ物珍しげに見られることが多かった。検査当日、いざ庁舎に入ろうとして何気なく見上げた窓に、人の顔が鈴なりに連なっているのを見て、ギョッとなったことも幾度かある。

また、某県ではエレベーターで庁舎内を移動中、乗り合わせた一人の男性職員が随行の方に向かって「いやー、今さっきマル検（＝検査院検査）に当たっちゃってさ」随行の方が慌てて、話を阻止しようと身振り手振りするも甲斐なく「検査院にも女性の調査官がいるんだね、時代は変わったね～」「いやぁ、聞いててヒヤヒヤしたんだけどね、引っかからなくてよかったよ～」結局、その方はこちらの反応を全く顧みず、一人喋りまくって去って行った。

後で随行の方がしきりに頭を下げられていたが、当方としては、検査院の調査官と気付かれなかったことより何より『引っかからなくてよかった』という一言が、頭に引っかかってしかたなかった。受検庁の皆様、検査当日はどこに検査院調査官が出没するか分からないので、検査の感想は、できれば終了後にして下さいますように。

レオちゃんの製品紹介コーナー

◆◇◆◇　ドレンゲッター　◇◆◇◆



こんにちは。ライオン通信のレオちゃんです。

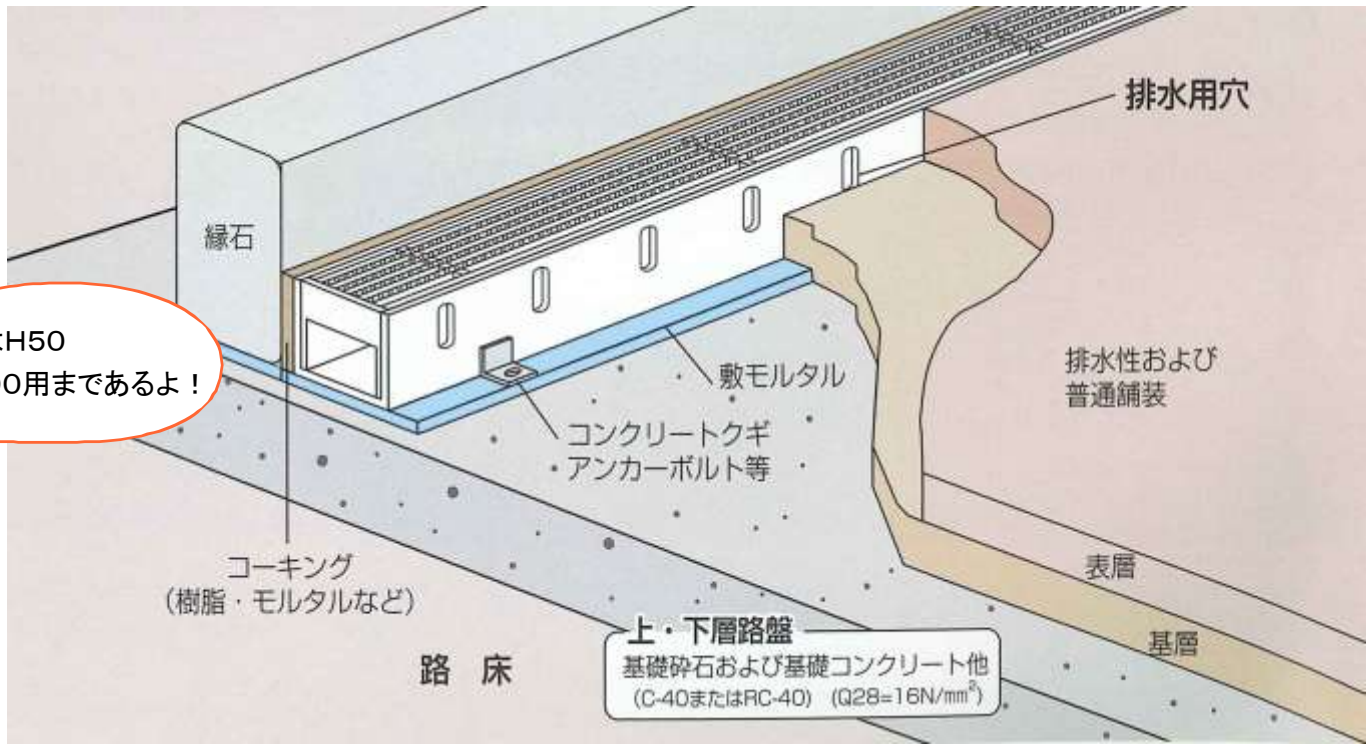
３００サイズの側溝までは必要ないけど・・・何もないのは不安。そんなちょっとした小口径の排水が必要なときに、こんな製品はいかがでしょうか？

石田鉄工株式会社さまの『ドレンゲッター』は排水性舗装の性能アップを可能にし、道路表面の雨水・排水などもとことん集水します。全国各地で施工実績をぐんぐん伸ばし、進化しつづける新製品です。多種多様な規格を取り揃えています。

本体は軽量で小型、また単体での施工が可能なため既設の縁石部にも取り付けが可能です。二次製品と組み合わせれば、集水機能もさらにアップします。
コスト面、安全性、景観、全てにおいて優れた機能を持つドレンゲッター、ぜひご検討ください！

石田鉄工株式会社
ホームページアドレス
http://www.ishida-taihei.co.jp
会社の案内なら　石田鉄工　検索
ドレンゲッターダイレクトなら　ドレンゲッター　検索

■ ドレンゲッターのしくみ



■ 施工要領

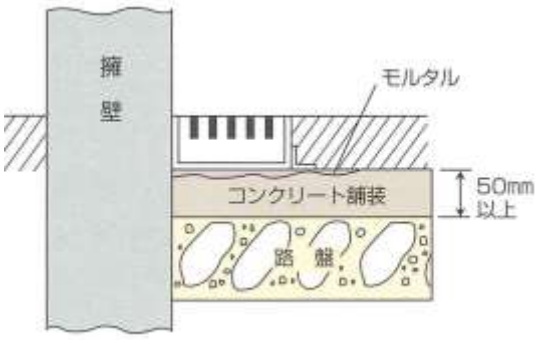
床　掘 → 基礎工 → 受枠・本体設　置 → 埋め戻し舗　装

- 床掘：必要な場合
- 基礎工：
  - ●基礎砕石敷き均し・転圧・敷きモルタル。※敷きモルタルは製品幅＋７０㎜が目安です。
  - ●道路横断の場合は平均な基礎コンクリートおよび舗装打設・調整となります。
  - ●大口径・乗り入れ横断（新設）の場合は、基礎コンクリートを必要な厚さで打設します。
- 受枠・本体設置：
  - ※導糸などで通り、高さを確認しながら設置する。
  - ●受枠設置後にコンクリートクギ・アンカーボルトなどで、しっかりと固定します。
- 埋め戻し舗装：
  - ●大口径インバート方式の場合、底部にコンクリートの打設を行い、勾配を取ってください。

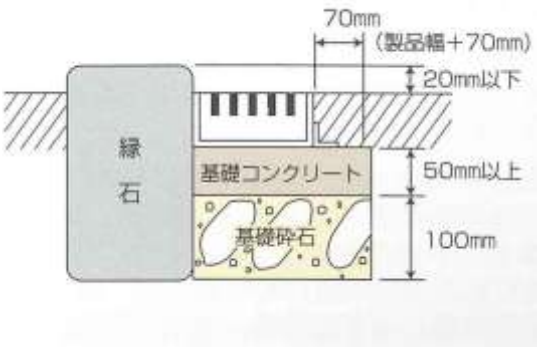
■ 施工例

コンクリート舗装（既設）

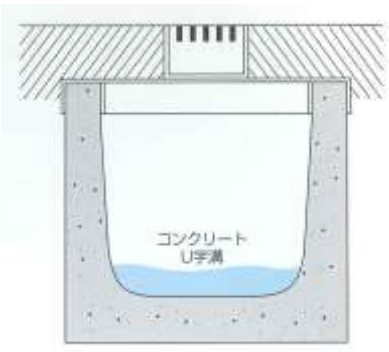
※舗装が50mm 以上ある場合はレベル舗装(モルタル･レベル切削など)をして、そのまま施工してください。



乗入横断部（新設）



コンクリート二次製品



滑り止め・跳ね上がり・騒音防止など、安心・安全設計の機能が充実！
開口が小さく、周りの景観を引き立てます。
排水効率はそこないません。

施工中

◆ 製品に関するお問い合わせ☆資料請求は
直通電話:0858-73-0500
までお気軽にどうぞ！
FAX ： 0858-73-0535
E-mail : info@kooge.jp

◆ ◇ ◆ 編集後記 ◆ ◇ ◆

いよいよ年度末が迫り人事異動の時期になりました。
毎年お願いしていますが、異動などによってライオン通信が正しく届かず、戻ってくるケースがこの時期あります。
該当する方はメールで結構ですのでその旨、連絡いただけると大変助かります。お手数をおかけしますがよろしくお願いいたします。　（山根）